

組合へ相談

税金・法律・経営・
不払い・融資・生活
まずは支部へ電話でご予
約ください。



編集・発行人

東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿4-33-9新連ビル
電話03(3362)2161
Fax03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp
E-mail:info@doken-shinjuku.jp

定価1部 50円

機関紙のトップの新しい題字を募集します。**11月22日(木)**を締切とし、採用された方には図書カード5,000円分を贈呈。応募多数の場合は佳作の方にも1,000円分を贈呈いたします。FAX:03-3362-2289、メール:shinjuku@tokyo-doken.or.jp迄、書式問わずご応募お待ちしております。※テストで題字を白黒反転させています。



大久保分会事業所訪問行動 〈公住工務店〉

秋の拡大

51人の仲間を迎える

新都心分会・大久保分会・
四谷分会が目標達成!!

年間拡大率目標12%
%到達に對して9.45%
%、秋の月間拡大率目標64人
(3.5%)

に対して51人(2.82%)と届きませんでした。分会では新都心分会・大久保分会・四谷分会が達成し、青年部部員拡大・ことぶき会員拡大も達成することができました。8月26日、組織建設財政検討委員会で新宿支部版分会経験活動交流を行い、全分会で分会出陣式を開き、9月28日大ビアパーティー

春の拡大に向けて
より一層の工夫を

今年の秋の拡大は1号に付1つの分会の活動を9月号と10月号にわたって特集します。今月は久保分会です。

10月17日(水) 大久保分会は込山工務店に集まり、10月4日(木)に続き、2度目の事業所訪問を込山分会長と武田副分会長、関口支部組織部長と大槻書記の4人で行いました。大久保分会は春も今回も拡大目標を達成していますが、社保未加入問題の恩恵で分会所属の企業が社員を雇用しているだけで、分会の紹介で入ってくれている方は

を成功させ、10月15日全分会からの参加で直属事業所を訪問しました。10月26「就業規則&36協定」セミナー&交流会のお誘いや各種取り組みや制度紹介等、分会の行動と合わせて対話・訪問を行ってききました。あらためて拡大組織強化月間の成功に向け、昼夜を問わず奮闘された、仲間のみなさんに心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

【組織部長 関口弘】

この1年ほとんどいなかったのが現状です。長い目で見れば、やはり拡大行動は地道にやっているとはいけません。今日は分会所属の事業所や、組合員の知り合いが働いている現場に赴いて加入の勧めをしました。1件は不在でしたが、他3件はしっかりと対話も出来、春よりも手ごたえを感じています。来年の春の拡大にむけても分会独自で工夫をして臨もうと分会で話し合っています。

【大久保分会

込山修一 分会長】

ひとこと

秋味だよ!!

全員集合

暑さも和らぎ三寒四温を経て徐々に秋めいてきたこの時期、世間では食卓を彩る様々な食材が出回り始めている▼酷暑等の影響で多少出遅れた感や高値感はあるが、秋から冬にかけて出荷される、出来たて・獲れたて・初物を含んだ所謂『旬』なものを食することは、飲み食い好きの当方にとってはこの季節ならではの醍醐味なのである▼昔から旬の野菜等を食することは、身体に良いとされている。新鮮で味が良く、その上に濃厚。そして栄養価が高いとなれば摂取して健康に悪いはずがない。加えて安価(例外はあれど)となれば『身体にも財布にも優しい』まさに無欠の食材と言っても良いのではなからうか?▼かねてより四季折々の様々な食材を先人たちは、待ちきれない旬を先き取って『走りの食材』、その時まさに美味しく食す『旬の食材』、過ぎ行く旬を惜しむ『名残の食材』として季節とともに美味しい旬の食材の交替していく過程を楽しんできたことだろう。そうしてちょうど飽きることなく年を巡らせ、1年ぶりにやってきた季節を嬉々として迎えらる幸。折角、四季のある日本という国に生まれてきたのだから旬を、そして四季を思う存分楽しみたいものである。

【教宣部員 山口真彦】



高田馬場分会訪問行動



余丁町分会3人加入 川村分会長と森書記



新都心分会訪問行動



「就業規則と36協定について」セミナー&交流会 活発な質疑応答が行われた

10月26日(金)19時より、ラザ東京に於いて「就業規則と36協定について」セミナー&交流会を開催しました。支部から26人、書記を含め31人が参加しました。建設事業所の実務経験豊富な本部長(社労士)・スサポート(社労士)・オフィス(社労士)の鎌田勝典氏による講演は、



講演に聞き入る参加者

今後最も人手不足が深刻化する建設業の中で、働きやすさを一番求める若者のワークライフバランスに寄り添いながら「人を雇って」生き抜いていくには、実際にどうしていけばよいのか

という点に対し、多くのヒントを貰える非常に成功している内容でした。成功している例として、「地域の仕事しかとらない」「魅力的な就業規則がある」「定時で帰れる」等があげられ、労使トラブルについても残業や退職時に起きる様々な問題について36協定等も絡めながら多くの具体例をいただきました。

その後名刺交換会の時間になってからは、先生の周りを多くの組合員が囲み、会場の閉まる21時過ぎる最後の瞬間まで質問攻めを受けておりました。参加された事業所や組合員にとって非常に貴重な時間となりました。

【書記 大槻遼平】



新都心分会 熱海旅行

新都心分会
秋の旅行

美味しい料理と
温泉を堪能



10月28日(土)から1泊2日で秋の分会旅行を行い、8人が参加しました。天気にも恵まれた当日、8時に新宿地下交番に集合をして池袋から乗

り合いバスで熱海に向かいました。今回は大久保分会の関口副委員長と渡邊財政部長の友人にも参加して貰いました。夜はバイキングでお酒が飲み放題、力も食べ放題! 美味しい料理と温泉を堪能してきました。2日目は11時にチェックアウトし温泉街を散策してお昼を食べ、14時頃出発して18時には池袋に無事に到着。秋の分会旅行を楽しみました。また人数を増やして行きたいと思います。

【新都心分会 秋山宗夫分会長】



東電社員住宅
左手は食堂のエントランス
仮設住宅よりずっと豪華な造り



富岡駅前の災害公営住宅(帰還者向け)
住んでいる人はまばら

南相馬復興支援に参加して

今回2度目の参加です。昨年は初めての参加なので落ち着いて考えることが出来なかった部分を今回埋めていこうと思いかいまして。昨年と違い、町は綺麗になり黒袋に詰められた廃棄物が山のように積まれていたのが無くなった。いる所も目立ち、何処に運んだのか疑問でした。聞くところによるとオリンピックが近づいている為の体裁作りの一つとか。

新宿支部・杉並支部合同復興支援

住人が戻ってくる町に

新宿支部は昨年に続き、今年も9月29日(土)～30日(日)の日程で、福島県南相馬市に杉並支部と共に復興支援に行ってきました。10月号と今回の2回に分けて参加者の報告を掲載していきます。

その後、現地に住む住職から廃棄物の処理方法も決まっていらないまま原発を作り始めたと言いき、恐ろしい

国は既にその頃から始まっていたのかと感じました。一部の判断で強行される国の施策と感じました。本来復興とは現地で暮ら

誰が何をやるか、

言わずとも伝わる

チームワークに感動

新宿と杉並支部合同での2度目の福島南相馬市の復興支援に参加してきました。まず一番印象に残ったのは、

【落合西分会 栄明】

い原発がある限り戻ると言がありません。国はどうするつもりなのでしょう？現地で暮らす人々が今後お亡くなりになり、住民が居なくなつた所で核廃棄物集積場にするのを狙っているのでしょうか。人々の暮らしを奪った結果を受け止めて原発そのものを考え直すかと思いきや、又再稼働させるとは。

国の政策の大きな力には到底敵いませんが、原発に反対せずに押し通されることは許さない。皆さん他人事に感じているのでしょうか？いずれ自分に回って来ます。子どもたちにこの国に生まれて良かったと思つて貰える様、多くの方にご理解いただき闘っていきましょう。人は人それぞれ幸せと感じる形や大きさが違います。しかし、小さな幸せでも幸せと感じている人々が苦しんでいることが私は許せません。原発が無くて暮らせば日本にしていきたいと思います。

道中、原発反対運動の組合をやっているお寺の住職さんの座談会に参加しました。チェルノブイリの事故があつた時点で次は日本だと予想していたり、「復興とは街と人が元通り戻ってくる」と色々なお話を聞きました。

2日目はいよいよボランティア活動です。南相馬のボランティアセンターも土建が来てくれるのを待っているようで、一般ボランティアでは出来ないような重い作業を依頼してきます。今年は3班に分かれ、長木小屋の解体、バルコニーの解体及び竹林伐採、庭石の撤去をやってきました。作業を進めていく中で流石職人同士と言いますが、口数は少ないものの誰が何をやるかの作業分担が打合

しつつありと復興が進んで徐々に人が戻ってきていたという事でした。2日間のボランティアですが、1日目は福島県全体の視察を地元の人をガイドさんに迎え解説を入れて貰いながらバスで巡回しました。福島第一第二原発、風力発電、火力発電、太陽光発電と様々な方法を取り入れて電気を作っているようです。



小屋の解体チームで記念写真

【余丁町分会 隅田祐太郎】

14面に続く



何処までも続くソーラーパネルと風力発電機は、震災後につくられた風景

新宿支部・杉並支部合同復興支援

ソーラーパネルと黒いピラミッド

9月29日・30日にかけて福島県に復興支援ボランティアに参加してきました。1日目は被災地の視察と被災者の話を聞きました。2日目は南相馬市で納屋の解体を行いました。私は今回が初めての参加でしたが、移動で使ったバスからの眺めや、発電所を望む街並み、特にソーラーパネルと黒いピラミッドと呼ばれる除染袋の山が様々などところにあった印象として強く残りました。この黒いピラミッドと呼ばれるものは除染袋（フレコンバックと呼ばれるものです）が積みあがったものです。フレコンバックを4段に積み上げ、放射線を遮る為5段目と側面には汚染されていない土を入れた袋を積みます。更には上から雨水を防ぐ防水シートをかけます。これで一つのピラミッドのできあがりです。

被災者の方は「元に住んでいた方が戻ってきて復興」と仰っていました。この状況だとそれはかなりの年月が必要になるのではと個人的に感じました。廃棄物はあるところまで増え続けるでしょうし、それをどう処分していくのかという問題も残っています。

今回納屋の解体は、復興までの道のりへのわずかなお手伝いになりました。復興まで長くかかるだろうからこそ、今回のように1年のうち1日でも体を動かす機会があれば参加し、自分が出うる範囲で復興に協力していきたいと思いました。

【書記 川江卓司】

工作キット完売!!

～大新宿ふれあいフェスタ～

参加は15人。無料住宅相談2件、手提げカゴ59個、モザイクタイル50個、泥だんこ55個でした。

【隅田祐太郎仕事対策部長】



楽しい企画に子どもたちも大喜び



公園でも規制見直しを求めてデモ行進

区内居住の65歳以上の名簿を警察へ、半数が辞退

新宿区は、特殊詐欺（振り込め詐欺）根絶を理由として、65歳以上名簿を区内4警察署へ提供しました。区は「特殊詐欺被害防止のため警察官が個別訪問を行います」という案内チラシを対象者へ郵送し、警察の訪問を希望されない方は、回答書で返信を求めましたが、回答書を出せば警察へ提供する名簿から削除されるかどうか不明な内容でした。結果的に、対象者数66,251人の内、34,384人約52%が回答書で辞退する中で、10月15日警察への名簿提供が行われました。第二東京弁護士会は、本人同意なく実施する必要性はなく、プライバシーを侵害する憲法違反であると、会長声明を出しています。

新宿中央公園に200人前

10月7日（日）午後2時

「70才以上で組合員歴30年以上の組合費減額制度」と「75才以上の組合費減額制度」があります。



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？（作・野上和彦）



7つのマチガイ先月号回答



【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？（作・野上和彦）



●まちがい箇所を丸印で示し、支部まで送ってください。はがき・ファクス・メールで。分会・住所・氏名を（家族の方は組合員の氏名も）書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを「必ず」添えてください。

（未記載は抽選対象外）
●宛先：
〒169-0074 新宿区北新宿
4-33-9 東京土建新宿支部
●正解者の中から10名に抽選で図書カードをプレゼント。
●〆切：
11月26日（月）



パパとえいや！

台風に泣かされ毎年中止を余儀なくされていましたが、3年振りに近隣住民の皆様へ感謝を込めて餅つき大会を開催することが出来ました。組合員と書記で16人の参加で近隣の方々も笑顔で行列を作った。並ぶ中、ベテラン勢に交じって

て後継者世代とその子どもたちも餅つきに全代参加の楽しいイベントになりました。おもちゃ「おもしろい！」と100人前後の人が来場してくれました。また来年も人手を増やして行おうと思っています。【ことぶき会 吉光男会長】

3年振りに開催

シニアの餅つき大会

10月19日（日）



日曜（休日）健診・女性健診・夜間健診のお知らせ

※東京土建ホームページで検索が出来、国保ガイドの手引きにも掲載していますが、こちらでも掲載します。是非健診を！

	日曜（休日）	女性	夜間
代々木病院 健診センター 3478-7038	11月	11日・18日	18日
	12月	16日	
	時間	8:30～11:00	
明治安田新宿 健診センター 3349-2731	11月	節目	水・金・12日・17日・26日 (23日は除く)
	時間	8:40～10:20	
			月・水・土 女医対応
楠樹記念 クリニック 3344-6666	11月	11日・25日	節目
	時間	8:00～8:30	
江戸川橋診療所 3269-7855	12月	16日	
	時間	9:00～11:45	

※節目→節目健診（人間ドック）のみの契約機関

【高田馬場分会 千田薫】
今年の冬めくりにカレンダーも痩せ細り何となく気ぜわしい感じがしますが、秋を楽しく過ごしては、紅葉求めてあちこち足を運び今年を楽しんでいます。【新都心分会 東山連子】
す。

【余丁町分会 田村リ子】
補助金が減らされて保険料が上がります。【新都心分会 本木栄子】
気温の変化についていかないうちが、みなさんか、健康診断に行きましよう。

アスベストに関わる症状でご心配な方は「毎月最終火曜日午前中は芝診療所しばしん土建検診デー」を是非ご利用ください。

【おたり 身近なできごと】
クルーズクルーズでの大ビアパーティーに参加しました。皆で盛り上がり、楽しいひとときを過ごしてきました。ビールも飲めるようになったので本当に楽しかったです。【神楽坂分会 富沢寿美】
気温の変動が激しい時期に入りました。気を付けていたつもりでしたが、うっかり体調を崩すことが。季節の変わり目を痛感しました。今年は早めにインフルエンザワクチンを打ちに行かないといけませんね。【NHK朝の連ドラ「まんぷく」が始まった。ヒロイン福ちゃんのご主人は、今や国民食となったインスタントラーメンを開発された方、これからの展開が楽しみです。前作「半分、青い」の律と鈴愛、最後がハッピーエンドで終了し、ドラマとは言え胸キュン！40年愛、成就に感涙！

群会議の話題

No351号(2018年11月9日) 東京土建新宿支部

無料法律相談会

申込みは組合までTEL03(3362)2161

11月20日(火) / 12月20日(木)

時間は13:30~16:00(一コマ30分)

秋の拡大月間のご協力に感謝いたします

組合の仲間を増やす大運動、秋の拡大月間で9~10月に64人の仲間を増やすことを目標に取り組み、結果は51人と及びませんでした。様々な取り組みへのご参加・ご協力、未加入者のご紹介など、本当にありがとうございました。

安倍9条改憲NO! 全国統一3,000万人署名

72年前の11月3日公布された日本国憲法(特に9条)は世界で、最も先進的な内容です。安倍政権はこの臨時国会で憲法改定の発議を狙っており、軍事化の危険性がより一層増しています。群・分会の仲間が書くだけでなく、家族や地域の区民の方などにも広げてください。

土建国保と仲間の健康を守る運動の強化を

[1] 財務省宛ての予算要求はがきにご協力下さい。

1人はがき4枚1シートを目標に取り組みます。

★以下の簡単例文を参考にしてください。

①「私は東京で〇〇(職種を記入)をしています。建設国保の補助金を増やしてください。」

②「私は東京で〇〇(職種を記入)をしています。大切な建設国保を守ってください。」

[2] 健康診査をすべての仲間(組合員・家族)が受診しましょう。土建国保の受診率UPが必要です。

★江戸川橋診療所・代々木病院の日曜日・夜間健診も活用しながら、すべての仲間(組合員と家族)が年度1回受診するように呼びかけを強めて下さい。

【厚生年金・算定基礎届】

標準報酬決定通知書提出のお願い

算定基礎届の届け出はもうお済みでしょうか? 上記お届けが済んでいる事業所へは『被保険者標準報酬決定通知書』という書類が日本年金機構から送られてきます。書類が届きましたら支部までFAX(03-3362-2289)をお送りくださいますようお願いいたします。

※この書類の提出がない場合、2019年度の保険証が国保組合から発行されません。

ボウリング大会(後継者対策部&厚生文化部合同)

[日時]12月2日(日)14:00 集合14:30 開始

[場所] 高田馬場BIGBOX ※締切11月22日

[参加費]500円(小学生以下無料)

☆2ゲーム(シューズ付き)と懇親会費込で格安です。懇親会は土風炉高田馬場店です。

☆ファミリー参加大歓迎です。

所得サポート保険 新たにスタート!

組合共済が満了になった等、長期の就業障害によって発生した収入の減少をカバーする

「所得サポート保険」が来年3月から始まります。補償月額1口(5万円)あたりの支払保険料は満26歳で月額352円(年齢によります)+制度維持費180円が必要です。当初3月1日からの加入は12月25日までに手続きが必要です。途中加入可能です。

本部事業所セミナー「就業規則の意味と必要性」(事業主知っ得シリーズ)

[日時]11月27日(火)13:30~15:00

★個別相談15:15~(事前予約が必要です)

[場所] けんせつプラザ東京(東京土建本部)

[講師] 境野英雄(社労士) [参加費]無料

お申し込み&お問い合わせは角谷まで。

インフルエンザ予防接種補助金ご活用を

インフルエンザ流行になる前に早めの予防接種を。東京土建国保では、被保険者(ご本人とご家族)年度内1回お一人2,000円の補助金があります。申請用紙(土建国保ガイド・HPからダウンロード可能)と領収書(原本)をご提出ください。75才以上の組合員には、どけん共済会から年1回2,000円接種補助がでます。ご活用下さい。

組合事務所閉所について

○12月3日(月)午後 書記局会議

○12月14日(金)一日 書記局研修 のため事務所を閉めさせていただきます。ご不便をおかけ致しますが、何卒よろしくお願いいたします。

【組合員向け案内】

東京土建一般労働組合 技術対策部
申込・問合せ先 **新宿支部** 電話03-3362-2161

(7)

支部にお問い合わせください

新宿支部総合日程表

※⑩は10時の意味です

【20181108】

群番号	支部のとりくみ	分会	本部・各団体、全国・全都行動などのとりくみ
11月:			
8	木 執行委員会		仕事対策・住宅センター活動者会議⑬30～⑰(全建総連会館)(隅田・森) 人事検討小委員⑩(角谷)
9	金	四谷分執 余丁町分執 大久保分執	第1回簿記3級ステップアップ講座①～⑥
10	土		宮田清志さん(本部元副委員長)を励ます集い⑨ (本部会館)(伊藤)
11	日		新宿区長選挙投票日 滞納処分・差押え問題東日本学習交流集会(社保対部長・担当書記を中心に支部1人) 世田谷支部60周年イベント⑬30 (世田谷区役所中庭・区民会館ホール)(半澤) 本部青年部60周年行事⇒中止 土建国保健康ウォーク(井の頭公園)
12	月	高田馬場分執 落合西分執 新都心分執	厚生文化部会 都心部事業所訪問江東区⑩ 東京都連国会要請統一行動⑩～⑫30(衆議院第二議員会館多目的会議室)(社保対部長中心に2人)(古川・) 第2回簿記3級ステップアップ講座①～⑥ 木建協安全パトロール⑫30(芳基署)(衆・川江)
13	火		青年部60周年記念行事実行委員会②(実行委員)
14	水	神楽坂分執	東京・中央社保協巣鴨駅頭宣伝⑫～⑬(巣鴨駅前)(支部1人) 「福祉・教育の充実を」国民大運動実行委員会国会要請行動⑫(衆議院第二議員会館前)(支部3人) 社保協事務局会議⑭30(支部)
15	木		一泊主任書記会議
16	金		第3回簿記3級ステップアップ講座①～⑥
17	土		一泊主任書記会議
18	日	ことぶき会健康教室「転ばん体操」⑬	教宣部通信員総会⑩～⑮(通信員) 多摩西部支部「どけんフェス」⑩30～⑮ (立川サンサンロード)(欠席) 目黒支部ふれあいフェスタ60⑩～⑮ (目黒区立舟入場公園)(伊藤) 武蔵村山支部どけんまつり⑩～⑭ (イオンモールむさし村山)(欠席)
19	月	ことぶき会役員会⑬ 住宅センター会議 納入日	全書記・職員説明会⑬(現行給与体系から変更がある場合に開催) 国会行動(全国市民アクション主催)⑬30(参議院議員会館前)(支部3人)
20	火	厚生文化部会⑬ 青年部&後継者対策部会 法律相談⑬30～⑰	11・20予算要求集会⑨30新宿中央公園水の広場(支部2%) PM日比谷野音
21	水	財政部会⑬ 仕事・技術合同部会兼新宿民商・土建まつり反省会⑬	国保担当者研修会⑩～⑮(大槻) 消費税廃止各界連絡会「院内集会」⑬(衆議院第1議員会館大会議室)(支部2人) 社保協幹事会⑬30(民商) 都心部連携協議会拡大版⑬
22	木	アスベスト宣伝⑰30 分会代表者会議	組織部会 技術対策部会⑩～⑮技術センター) 共同受注・集団施工体制設立検討第2回全体会議⑬30～⑮(衆・隅田・森) 第1回中野区公契約条例推進シンポジウム⑬(中野ゼロ小ホール)
23	金		第5回中小企業を元気に！シンポジウム⑬～⑰(本部)(税対・産対関係役員・書記から支部3人)
24	土		
25	日	丸のこ支部独自講習⑨～⑬	本部青年部60周年記念式典⑮(京王プラ) 渋谷支部60周年記念式典・祝賀会⑩～⑬30 (日本青年館ホテル)(伊藤) 日本高齢者大会
26	月	教宣部会	日本高齢者大会 新宿社保協宣伝⑩(戸山ハイツ生協前)(支部1%)
27	火		都心部連携協議会拡大版⑩～⑫(事業所対策責任者・主任書記) まちの救助隊全都リーダー会議(そなエリア・新宿西口集合大型バスで移動)(まちの救助隊長副隊長書記から2～3人) 年末調整研修会⑩～⑮(書記・職員) 本部事業所セミナー「就業規則の意義と必要性」⑬30～⑮ 労働衛生大会⑩～⑰(総連大会)(労対・賃対部長を中心に支部2人) 一人親方安全衛生研修会⑬～⑰(全建総連会館)(一人親方…中小事業主・役員・家族従事者)
28	水	第3回組織建設財政検討委員会⑬ 区役所ロビー住宅相談⑬～⑰(担当土建)	労働対策部会 新人書記研修(後期) 「福祉・教育の充実を」国民大運動実行委員会国会請願行動⑫(衆議院第二議員会館前)(支部3人)
29	木		多摩西北地区協議会公契約シンポジウム⑬(羽村生涯学習センターゆとりろ小ホール)
30	金		新人書記研修(後期) 労働保険担当者+書記3年目研修「労働保険担当者研修」(川江) じゅく防災フェスタ実行委員会⑬30～⑮30(新宿スポーツセンター大会議室)(森)
12月:			
1	土		中執
2	日	後継者・厚文ボウリング大会⑭(高田馬場グランドボウル)	後継者対策活動者会議 全国建設研究交流集会(福島県いわき市)⑬(2人本部負担) 後継者対策部会
3	月		全国建設研究交流集会(福島県いわき市)
4	火		本部書記局会議⑨30～⑫
5	水	四役・常任合同	全建総連関東貸対主催「不払い書記研修会」⑬30(全建総連会館)(川江)
6	木		東京都連「確定申告学習会」⑬30～⑮30(全建総連会館⇒建設ユニオン会館4F)
7	金	執行委員会	

「フルハーネス型安全帯使用 特別教育」開催のお知らせ

安全帯が「墜落制止用器具」に変わります！

墜落および転落による災害防止をより促進するために、2019年2月1日以降、一定の作業においてはフルハーネス型の安全帯を使用しなければならなくなりました。あわせて特別教育の受講も義務付けられました。

東京土建技術研修センターでは、下記の日程で「フルハーネス型安全帯使用特別教育」を実施いたします。多数の申し込みが予想されますので早めの受講をおすすめいたします！

今回の法改正のポイント

POINT①

- 「安全帯」の名称が「墜落制止用器具」に変更されました。
- 従来の安全帯のうち「胴ベルト型(U字つり)」は、墜落制止用器具から除かれました。

POINT②

- 墜落制止用器具は「フルハーネス型」の使用が原則！
- ただし、高さ6.75m以下の作業は「胴ベルト型」を使用できます。

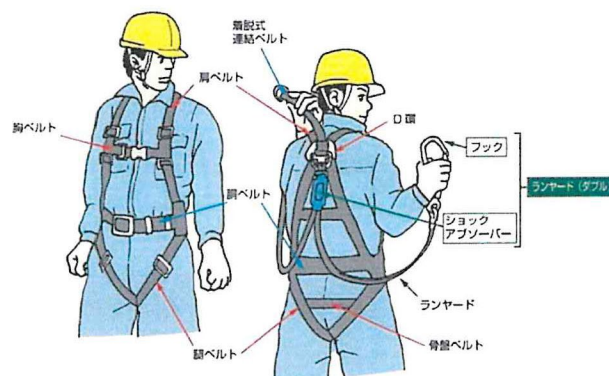
POINT③

- 該当業務を行うものは、特別教育を受講しなければなりません。
- ただし、一定の条件のもとに教育の一部を省略することが可能な場合があります。

来年2月1日
から改正！

特別教育の日程

2018年11月20日(火)	9:00 - 16:20
2018年11月28日(水)	9:00 - 16:20
2018年12月6日(木)	9:00 - 16:20
2018年12月12日(水)	9:00 - 16:20
2019年1月23日(水)	9:00 - 16:20
2019年1月29日(火)	9:00 - 16:20



会場：東京土建技術研修センター

(東京都豊島区池袋1-8-6)

受講料：8,000円

【申込方法】

所定の申込書にご記入のうえ、写真(3cm×2.5cm)1枚と受講料、その他必要書類をそろえて下記の東京土建各支部までご提出ください。

注) 東京土建に未加入の方は、事前に組合までご相談ください。



東京土建一般労働組合

(9)

支部

☎

2018 ボウリング大会

日時 2018年12月2日(日)

場所 高田馬場グランドボウル(新宿区高田馬場 1-35-3 BIGBOX 高田馬場 8F)

時間 14:00 集合 14:30 プレー開始

注意：参加チームは1分会6人まで。基本6名での参加が基本ですが、1～4名の参加も受け付けるように致します。また多数ご参加いただける場合はご相談ください。※場合によって分会混合になる場合もあります。必ず、分会チームの中には55歳以下の方を一人編成してください。

ボウリングの後は…

表彰式&懇親会を行います。

場所 土風炉 東京都新宿区高田馬場 2-18-11 稲門ビル 4階(BIGBOX 高田馬場よりロータリーを挟んで斜め向かいのビル) **時間** 16時～18時

ボウリング及び懇親会、参加費は500円！

初めての方も！ひとりで！

楽しく参加できること間違いなし！

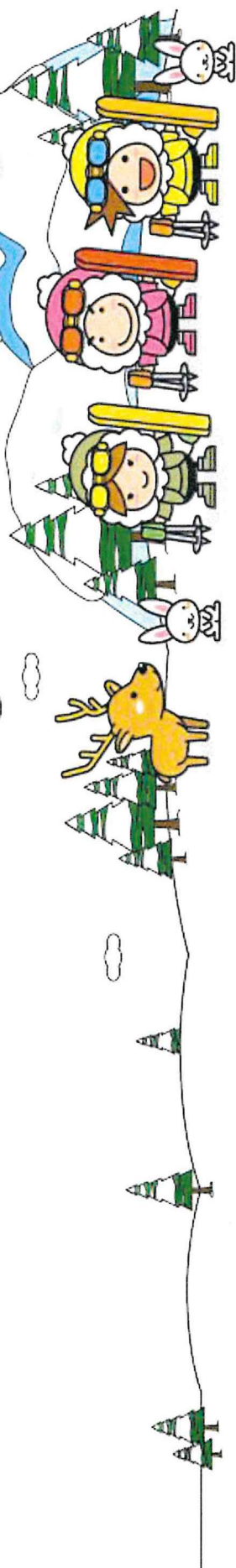
ご参加お待ちしております！

★申込方法:に申込書がございます。参加者および応援参加者を記入の上、お申し込みください。**FAX、メールでも受け付けております。★申込締切:11月22日(木)★お問い合わせ先:大槻・川江まで ★電話:03-3362-2161 FAX:03-3362-2289**

メール:otsuki.r@doken-shinjuku.jp

	氏 名	年 齢	役 職
1			
2			
3			
4			
5			
6			
応援団	懇親会の方の参加の方の記入をお願いします。		

青年部後継者対策部合同スキー・スノーボード旅行

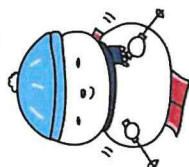


〔日時〕2月16日(土)～17日(日)の1泊2日



※あくまでイメージです。実際の浴場は違いますのでご了承ください

バスで出発、スキー・スノーボードの板などのレンタル付、温泉付きの宿、リフト券付でこの値段！行くしかない！！



〔参加費〕大人(55歳以下)10,000円

〔場所〕選定中(おたのしみにね♪)

中学生以下 5,000円

未就学児 2,500円

参加希望の方は、こちらにお電話 03-3362-2161 またはメール shinijuku@tokyo-daken.or.jp で担当大槻まで♪お問い合わせします！